

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	たまごのたまご浦安
住所	浦安市猫実4-16-23 1階
電話番号	047-316-0345

事業所番号	1211900780
管理者名	佐藤 麻由
対象年度	令和6(2024)年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が 7 時間以上	40	
②1日の平均労働時間が 6 時間以上 7 時間未満		
③1日の平均労働時間が 5 時間以上 6 時間未満		
④1日の平均労働時間が 4 時間30分以上 5 時間未満		
⑤1日の平均労働時間が 4 時間以上 4 時間30分未満		○
⑥1日の平均労働時間が 3 時間以上 4 時間未満		
⑦1日の平均労働時間が 2 時間以上 3 時間未満		
⑧1日の平均労働時間が 2 時間未満		点
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が 1 人以上参加している		○
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		○
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いざれか一方のみの取組を行っている		○
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		○
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去 3 年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている		
小計 (注2)	5	点

(II) 生産活動		
①過去 3 年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	40	
②過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去 3 年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		○
④過去 3 年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいざれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去 3 年の生産活動収支がいざれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(※) 8 項目の合計点に応じた点数	(注2) 5 以上: 15 点、4~3: 5 点、2 点以下: 0 点
--------------------	-------------------------------------

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	15	
就業規則等で定めている		○
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		○
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		○
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		○
小計 (注1)	5	点

(※) 8 項目の合計点に応じた点数 (注1) 5 以上: 15 点、4~3: 5 点、2 点以下: 0 点

1事例以上ある場合: 10 点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		○
期限内に提出していない場合: -50 点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		○
1事例以上ある場合: 10 点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
130

点 / 200 点

就労継続支援 A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（6年度） 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	6,472 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,613 人	利用者の1日の平均労働時間数	4 時間
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月） 前々々年度（年度） 生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
前々年度（5年度） 生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	44,631 円	収支	▲15,236 円
前年度（6年度） 生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	7,010,200 円	収支	805,000 円
(III) 多様な働き方					
前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②利用者を職員として登用する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	④フレックスタイム制に係る労働条件 ⑤短時間勤務に係る労働条件 ⑥時差出勤制度に係る労働条件	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②利用者を職員として登用する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	④フレックスタイム制に係る労働条件 ⑤短時間勤務に係る労働条件 ⑥時差出勤制度に係る労働条件	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
(IV) 支援力向上					
前年度（6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ②研修、学会等又は学会誌等において発表 ③視察・実習の実施又は受け入れ	④販路拡大の商談会等への参加 ⑤職員の人事評価制度 ⑥ピアソーターの配置				
①研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 利用者さんの権利擁護を考える 研修講師 曽根 直樹 実施日・受講者数 1月 29日 1人	①研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 A型事業所意見交換会 実施日 1月 23日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ A型における生産活動について	①先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 ワンネス市川 実施日/ 参加者数 3月 24日 1人 ※他の事業所名 実施日/ 参加者数 月 日 人			
⑦第三者評価 ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等					
⑦第三者評価 ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	①研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 パラコードストラップの販売 主催者名 バルドール浦安 テフィオ 日時 1月 21日 内容 浦安市フットサル試合会場における チームカラーパラコードストラップの販売				
①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	たまごのたまご浦安	事業所番号	1211900780
住 所	浦安市猫実4-16-23 1階	管理者名	佐藤 麻由
電話番号	047-316-0345	対象年度	令和6(2024)年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 浦安市舞浜2番地27

実施日程 通年

実施した生産活動・施設外就労の概要

ハンドメイド商品の販売

利用者数 等 3人で実施（職員2名）

<活動の様子>

活動の様子の写真



<目的>

地域連携活動のねらい

事業所内だけでの活動では経験できない、人との関わりや仕事に対する意識の向上を図る。

地域にとってのメリット

地域との繋がり、社会参加

対象者にとってのメリット

お仕事をするだけでなく、ハンドメイド商品の制作を通して、物作りの面白さや挑戦する面白さなど、様々な経験ができる。

<成果>

実施した結果

参加し販売した利用者さん同士、仲間意識が生まれコミュニケーションをとる場面が増えた。

得られた成果

毎日の仕事でも連携が取れるようになり、仕事の進め方について相談しあい、自分で考え進められるようになった。

課題点

販売中お客様を前にするとどうしても消極的になってしまふので、お客様とコミュニケーションをとっていく。

活動内容の追加コメント

成果物の写真



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

・フットサルの試合会場を活用して、障がいのある方、地域の方の活躍の場を作れた。

また、自立した社会生活を営む為の一助として本活動を活用して頂けたらと考える。

販売活動を通じて人とのコミュニケーションや自分の仕事で人に喜んでもらえるという経験が

自信やより良い人と関わる意識付けとなると良い。

今後の連携強化に向けた課題

・より接客の部分を利用者が取り組みやすくなる工夫。例えばセリフを予め練習しておく。

ロールプレイで練習しておく。お客様の立場だったらどんな接客をして欲しいか？などを事前事後で確認していく。

・今回チームカラーでパラコードを作って頂いた。次回以降も対戦相手のカラーで作って頂いたり、

作成工程の分かる資料（写真、工程表）などがあるとさらに興味を引けると考える。

連携先企業名	バリエドラール浦安 デフィオ	担当者名	泉 洋史
--------	----------------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	たまごのたまご浦安	事業所番号	1211900780
住 所	浦安市猫実4-16-23 1階	管理者名	佐藤 麻由
電話番号	047-316-0345	対象年度	令和6(2024)年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>	<活動の様子>
<p>活動場所 たまごのたまご浦安</p> <p>実施日程 2025/3/18, 3/19, 3/24</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 社会人の話し方と敬語の基本</p> <p>利用者数 等 利用者9名</p>	<p>研修の様子</p> 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい	
<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を築く ・相手を理解する/要望を正確に理解する ・わかりやすく、受け取りやすいメッセージを伝える 	
利用者にとってのメリット	研修内容の一場面
<ul style="list-style-type: none"> ・関わる人と良好な関係を築く 	
<成果>	
実施した結果	
得られた成果	
課題点	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価	今後の連携強化に向けた課題
<連携先企業から> 清掃に入っていたら際、気持ちの良い挨拶からスタートしていて社内でも好評です。事業所外での作業の際、どんな現場であっても挨拶等のコミュニケーションは必須になり、各個人の立ち振る舞いが会社の評価にも繋がると思うので、今後も率先して練習を重ねていってほしいと思います。	
<事業所の意見・評価> 事業所では、尊敬語、謙譲語は難しいようであり間違えた使い方をしてしまう人もいるが、コミュニケーションを取り仕事で連携を取っていくという事に対して少しづつの進歩を感じ取れるようになった。	
連携先企業（担当者）	OBM株式会社 永嶋ルミ

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・普段から尊敬語、謙譲語を使うことがないので、意識して話すように心がける。 ビジネスシーンでの言葉の使い方を改めて意識することができた。 ・クッション言葉はビジネス以外でも役に立つので、スムーズに使えるよう心がけていきたい。 ・言葉使いで人の印象は大分変るので、一番大事な挨拶から始めてみようと思いました。